

# 魚の尾のような形をした花びらがかわいい。

## < 植物名 >

レシュノールティア(レカナウルティア)

‘ツェンツェン’

純真

水やり

土が乾いたら水やりをして、花や葉に当たらないようにする。

置き場所

日光を好むので日当たりの良い場所に置く。

用土肥料

肥料は少なめで良い。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

種まき、株分け、取り木、挿し木

冬越し

日の当たる明るい室内で越冬させる。

使い方 鉢植え、花壇、グラウンドカバー

学名 Leschenaultia

英名

属名 レシュノールティア

科名 クサトペラ

性状(分類) 常緑低木

原産地 オーストラリア西部

花の色 白

開花期 初夏

購入時期

草丈 40 ~ 50 cm

ID 882

季節 夏

JFコード 52582



冬越しと置き場所

日光を好むので日当たりの良い場所に置く。冬はできるだけ日の当たる明るい室内で越冬させる。雨が当たると弱ってしまうので、軒下や室内へ置くのが望ましい。

その他の解説

肥料は少なめで良い。

特徴1

真っ白で小さな可憐な花が咲く。過湿に弱いので、水のやりすぎに注意する。土が乾いたら水やりをし、花や葉に当たらないようにする。

特徴2

真っ白な可憐な花を咲かせる品種。鉢植えに最適な植物。2センチほどの小さな花を咲かせる。小さな葉もかわいらしい。レシュノールティアは花色がとてもきれいなので、可憐な姿もあって人気がある。花弁は魚の尾の形をしている。鉢植えやグラウンドカバーなどにおすすめ。